

「腐食・防食ハンドブック」2000年版の CD-ROM が出版・頒布*

腐食防食協会編「腐食・防食ハンドブック」2000年版（900 ページ・38,000 円，丸善）の CD-ROM 版が出版・頒布されたことは新たな試みであり，作成に当たられた編集委員会の皆さまには深甚なる敬意を表します。

この CD-ROM 版は書籍版をそのまま CD に入れたというだけでなく，一部追加修正に加え，フリーキーワードによる全文検索機能がついて，必要なデータ等の検索が容易である。その他，腐食事例集，電位－pH 図，単位換算表，基礎物理定数，腐食速度の算出式等の付録がついて，書籍版を超えるものになって価格が 16,000 円と半額以下である。

目次内容は，第 I 編 腐食防食の基礎から，
第 II 編 腐食現象，
第 III 編 環境の腐食作用，
第 IV 編 各種材料の耐食性，
第 V 編 腐食防止法，
第 VI 編 腐食試験法
第 VII 編 腐食防食の実際（250 ページ）が充実して利用価値が高い。

例えば用語検索では，防錆（64 ページ・193 箇所），防食（404 ページ・1550 箇所），塗装（132 ページ・511 箇所），溶射（34 ページ・112 箇所），コーティング（65 ページ・211 箇所），亜鉛めっき（74 ページ・233 箇所），大気腐食（18 ページ・35 箇所），給水（49 ページ・152 箇所），給湯（32 ページ・110 箇所），雨水（18 ページ・32 箇所），冷却水（39 ページ・104 箇所），冷温水（15 ページ・32 箇所），残留応力（16 ページ・30 箇所）の記述がある。

検索のさらなる絞り込みには，事例（133 ページ・227 箇所）さらに腐食事例（42 ページ・53 箇所）や，SUS 304（128 ページ・281 箇所），SUS（117 ページ・343 箇所），孔食（177 ページ・549 箇所），SCC（598 ページ・236 箇所），SUS x 孔食（26

* 防錆管理, 46, 62 (2002)より。

ページ・149 箇所), SUS x 孔食 x SCC (5 ページ・44 箇所) と絞り込むことができる.

電子情報化は時の流れであり, 科学技術情報の記録保存と伝達は長い間紙面に依存してきたことを考えますと, ハンドブックをパソコンで開くことは新しい手法であるがパソコン世代にとっては何の抵抗もなく, さらに出力データを自由自在に様々な形に加工して使用することができるなど, CD-ROM 版は記録伝達方法の変化から利用方法の変化をもたらすものと考えられる.

書籍版では考えられなかった新しいハンドブック利用方法が次々と考案され, 利用に適した編集方針が提案されることになると思われます.

従来の教科書・便覧・辞典でこのような字句を引いても紙面等の制約で十分に理解することは困難であった. 各分野の専門家 90 名が様々な観点から語句に関連する自然現象を多面的に記述しているので理解が容易である. 是非身近に常備して様々な事象を調べて見たい CD-ROM である.

(加藤 敬)